

新しい時代 令和を迎えて



新天皇即位のため、4月27日から5月6日にかけて、異例の10連休となりました。連休中は、それぞれの家庭で過ごしましたが、ご協力のおかげで事故等も無く、5月7日には、元気に登校することができました。家庭でのご指導に感謝申し上げます。ありがとうございました。

その連休中の5月1日から、新元号「令和」の時代を迎えました。昭和から平成を迎えたときと比べて、お祭りのような賑やかさで、テレビや新聞でも連日報道されていました。平成を迎えたときは、昭和天皇崩御を受けての改元でしたので、喪に服するということもあり、自粛ムードでもっと落ち着いた（沈んだ？）雰囲気だったと思います。そのように始まった平成時代は、新聞報道等の総括によりますと、災害の時代とか停滞の時代とか、どちらかというとながティブな捉え方がされることが多いようです。しかし、少なくとも昭和時代のような戦争が無かったことも確かです。戦争の無い平和な時代であったことは、大変幸せなことだったと思います。不寛容で、原理主義的な風潮が横行すると言われる昨今ですが、令和の時代にも平和が続いていくことを切に願っています。

今年度、105名の子どもたちと20名の教職員でスタートした下山小も、令和の時代にさらに成長していけるよう、「下山小のあいうえお」を大切にしながら努力していきたいと考えています。よろしくをお願いします。



防犯・交通安全教室 4月23日(火)

南部警察署の皆さん、交通指導員の宝示さん、スクールガードリーダーの石川さんをお迎えして、校庭で実施しました。

始めに全校で、不審者への対応について、スクールサポーターの小泉さんから指導を受けました。「いかのおすし」を合言葉に、登校班ごとに実際の場面を想定して訓練しました。次に、登校班やスクールバスごとに、校庭で横断のしかたについて練習しました。

全校指導の後、2学年ごとに分かれて、1, 2年生が歩行と道路の横断、3, 4年生が自転車、5, 6年生が情報モラルについて指導を受けました。

今後とも防犯・交通安全に取り組み、事件・事故0(ゼロ)を目指して取り組んでいきます。



キツツキの巣

八日市場の望月様より、キツツキの巣を頂きました。

キツツキが開けた穴(巣)の様子がよくわかり、とても興味深いものでした。3年生の「きつつきの商売」でも活用しました。

ありがとうございました。

縦割り班活動

学年を赤、白、青、黄の4色に分けて、縦割り班活動を行っています。6年生が中心となって、集会や運動会で対抗戦を行います。4月25日に、顔合わせの会をしました。自己紹介をしたり、グループのめあてを確認したりしました。



本を好きになろう 職員の読み聞かせ

恒例の職員による読み聞かせが今年も始まりました。

下山小職員の「子どもたちに本が好きになってほしい!」という願いを読み聞かせにこめて、取り組んでいます。今年初めての読み聞かせは、1年:どろぼう学校、2年:ヨセフのだいじなコート、3年:うそ、4年:ユーモア詩のえほんかぞくのうた、5年:「ずっと」、6年:ミライのミイラでした。どの児童も真剣に興味を持って聞いてくれていました。

今後、年間を通して実施していきます。機会がありましたら、子どもと本について話してみることをお勧めします。



2年後の収穫を楽しみに

シイタケの植菌体験

毎年、身延森林組合のご厚意により、3年生がシイタケの植菌(植え付け)体験、5年生が収穫体験をさせてもらっています。今年、4月26日に5年生が収穫に、5月8日に3年生が植菌に行きました。3年生が原木に穴を空け菌を打ち込む作業をしてから2年後に収穫となります。



[編集後記]

山々が新緑からだんだん濃い緑になり、まさに風薫る季節を迎えました。今年も用水路に水が流れ始め、田植えもそろそろ始まります。

この良い季節に、充実した教育活動を進めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。

(文責 校長 渡辺 勝)